

## 3 2022年度はこんなこともしました!

### WISE Living Lab 駐車場にEV充電スタンドを設置

次世代郊外まちづくりでは2022年度から本格的に脱炭素社会の推進に向けて活動をスタートしています。「田園都市からはじめる ゼロカーボンフェスタ」などの啓発イベントの実施の他、東急ライフシア（株）と共同で地域交流拠点であるWISE Living LabにEV充電スタンドを設置し実証実験を開始しました。

身近な場所にEV充電スタンドがあることで、日頃からCO2排出量を意識するきっかけになればと考えています。

2023年度も、引き続き、脱炭素社会に向けたライフスタイルを地域の方々に提案していきます。



## 4 活動や取組の情報をキャッチしよう!

次世代郊外まちづくりの取組に関する情報は、ホームページからご覧いただけます。

また、ホームページよりメルマガ会員にご登録いただいた方には、連携する団体・施設などのイベントのお知らせや、活動のご報告などの最新情報をお届けします。まちへの興味をふくらませる第一歩として、ぜひご登録ください。



メルマガ会員の登録は  
こちらから



次世代郊外まちづくり  
WISE CITY



<https://jisedaikogai.jp/>  
Webサイトはこちら



横浜市



東急

SDGs未来都市・横浜



横浜市は2018年6月に、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市「SDGs未来都市」と、その中で特に先導的な取組をする「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。「環境を軸に、経済や文化・芸術による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現」をビジョンに、SDGs未来都市の横浜型大都市モデルに挑戦しています。

## 自由で豊かな ライフスタイル の実現

次世代郊外まちづくりの2023年度の活動方針は、「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」の実現に向け、地域資源を活用しながら、新たな住民・企業等が参画できる取組につなげ、まちの担い手創出・仕組みづくりを目指します。

また、昨年度に引き続き「脱炭素」の視点や、新たに「子育て世代の流入」の視点も取り入れながら、郊外住宅地の課題解決に取り組めます。



### INDEX

- 1 2023年度の活動方針のご紹介
- 2 2022年度活動報告
- 3 2022年度はこんなこともしました!
- 4 活動や取組の情報をキャッチしよう!

## 1 2023年度の活動方針のご紹介 今年度は次の取組を行っていきます!

1

「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」の実現

自由で豊かな郊外住宅地でのライフスタイルを提案し、青葉区の豊かな自然やこれまでの活動で生まれた人とのつながりなどの地域資源を活用しながら、沿線展開を見据えた取組を推進していきます

2

「脱炭素社会の推進及び子育て世代が活躍するまちづくり等」の実現

地域住民・企業・団体・学校と連携し、脱炭素ライフスタイルの提案に向けた勉強会や啓発イベントなどの実施や、子育て世代が活躍するまちづくりの取組を検討していきます



## 2 2022年度活動報告

「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」をテーマに様々な取組を実施しました。

各取組の詳細については、ホームページをご確認ください。



### 1 新しい「暮らし方」

#### 子ども・子育て タウンミーティング

さらなる「顔の見える関係づくり」を推進

2022年度は「子ども・子育てタウンミーティング」を3回開催しました。「顔の見える関係づくり」をテーマに、子ども・子育てに関わるさまざまな組織、団体との情報交換や、教育に関する専門家による講演会などにより、積極的な活動で地域のつながりを広げました。



#### 「共創プロジェクト」の実施

地域の住民・団体との連携を目指す取組

地域で活動する団体、教育機関、企業など様々な主体による、地域課題の解決や価値創造につながる企画をサポートする「共創プロジェクト」。



2022年度は6つの企画をサポートし、子どもたちや学生など若い人にもまちづくりに関心を持ってもらえるよう授業連携の取組などを進めました。

#### 田園都市からはじめる ゼロカーボンフェスタ

脱炭素化社会の実現に向けた最初の一步

脱炭素について、多くの方に興味をもっていただけるように、地産地消やフードロス等の「食」や、太陽電池などの「エネルギー」をテーマとした展示や講演会、子ども向けの楽しく学べるワークショップ、省エネ住宅リフォームセミナーなど、企業や大学と連携したさまざまなプログラムを2月11日(土)に開催しました。



#### 地域通貨・まちのコイン

たまプラリビング・ラボから  
社会実装に向けて新たなスタート

2022年度から社会実装に向け、住民主体の取組にシフトした「まちのコイン」。商店会主催の夏まつりやCO-NIWA マルシェなどでスタンプラリーが行われ、イベントを盛り上げました。参加店舗を増やしなが、地域主体の取組として前進しています。



### 2 新しい「働き方」

#### 特別イベント「プロボノがつくる 青葉区の人とまちのつながり」

3年間の活動の成果を振り返るイベント

2020年から3年間、青葉区内の9つの団体で活動を実施してきたプロボノ活動を振り返りながら、地域のことや地域団体についてより知っていただく機会として、過去のプロボノ参加者や団体によるトークセッションなどを、3月5日(日)に開催しました。



#### 田園都市で暮らす、働く、楽しむ パークフェスタ

公園を舞台に新たな楽しみ方を提案

第3期協定のテーマである「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」の実現に向け、地域のつながりや自然などの地域資産を生かした取組を11月18日(金)、19日(土)、20日(日)に実施しました。身近な公共空間の「美しが丘公園」を舞台に、これまでまちづくりに関わりがなかった方も共感・共有できる多様なコンテンツを用意した企画となりました。

##### 18日(金)

- ・PEOPLE WISE CAFE の出張販売
- ・ヤギとのふれあい
- ・アウトドアオフィス
- ・ストレッチとスポーツあそび

##### 19日(土)

- ・ヤギとのふれあい
- ・たき火
- ・スポーツあそび

##### 20日(日)

- ・軽トラ元気市
- ・移動図書館「はまかせ号」
- ・おはなしごっこたまプラの読み聞かせ



#### プロボノ実践講座

自らのスキルを活かして地域に貢献

地域での新しい暮らし方、働き方を創出する「田園都市で暮らす、働くプロジェクト」として、2022年度は青葉区内で活動する3つの団体にご協力いただき、「プロボノ実践講座」を実施しました。

##### <プロボノ受入団体>

- ・青葉区在宅医療連携拠点
- ・社会福祉法人グリーン
- ・NPO 法人スペースナナ

##### <カリキュラム>

- ・8月25日(木) 第1回入門編
- ・9月1日(木) 第2回実践編①
- ・9月8日(木) 第3回実践編②
- ・9月~2月 各受入先で活動
- ・2月18日(土) 最終発表会



### 3 新しい「楽しみ方」

#### 次世代郊外まちづくり トークフェスタ

「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」を体感

「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」をテーマに、田園都市に縁のある方々のトークセッションや、田園都市の楽しみ方を考えるワークショップ、交流会、ライブ演奏などを5月22日(日)に実施しました。



### 4 情報発信・PR